

< 一般会計入札 審査基準表 >

- ①捕獲檻は山間部に多く位置する。対応のため
 - ②※1受信局から捕獲檻のセンサーまでの通信
 - ③※2通信プロトコルが公開されているもの
 - ④捕獲檻センサー機器のセッティングが簡易
 - ⑤センサーが作動したことのアナウンスと確認
- ※1受信局：センサーから発信された電波を5
- ※2通信プロトコル：各社が作成している通信

基本的審査項目
メンテナンス
ランニングコスト
セッティング方法
市場独占性
通信距離

※ 審査基準

各審査項目について、5段階評価を行い、1

審査対応となるための条件

めバッテリー交換や機器点検等のメンテナンス作業の省力化が図られていること

信コストと管理費の軽減が図られていること

であること。

りなものであること

認方法が工夫されていること

受信、変換するための機械

り方法（公開されているものでなければメンテナンスの際に一社占有になりえる。）

主な審査の点	配点
バッテリー交換などが容易であるか	10
月額通信料金と管理経費が安価であるか	10
罫、檻を仕掛けた時のセッティング方法が容易か	10
修理や改修の際に一社独占にならないか	10
圏外エリアを含め広範囲をカバーできるか	10

0点満点（A=10 B=8 C=6 D=4 E=2）と表記する。

